

2010.3.9 (K)

来月から

海部病院で産科医常勤 徳大3人が24時間体制

常勤の産婦人科医がい
ない徳島県立海部病院

(牟岐町)で、4月から
徳島大学の産科医3人が
年間を通して24時間体制
で交代勤務することが8
日、分かった。2007
年9月から休止している
分娩について、県病院局
は「安全・安心な出産が
できる体制を整え、でき
るだけ早く再開できるよ
う努力する」としてい
る。

この日の県議会同僚
生委員会で、重清佳之氏
(明政会)の質問に、県
が答えた。海部病院に赴
任するのは、県が運営費
を負担して徳島大に開設
する寄付講座「地域産婦
人科診療部」の教授1
人、助教2人。今後、病
院内の医療機材を点検す
るほか、助産師や他の診
療科医師との連携、緊急
時における他の医療機関
との連絡体制などを確認

し、分娩再開に向けた準
備を進める。
産婦人科の寄付講座開

海部病院では現在、徳
島大、阿南共栄両病院の
医師と徳島市内の開業医
が週2回、診療や妊婦健
診を行っているが、4月
からは平日すべての診療
案に計上している。

「地域医療再生計画」事
業の一つ。県は運営費4
500万円を10年度予算